

## セレスティカ・ジャパン株式会社

所在地：東京都日野市

認定レベル：Certified

全体の転換達成率：95.1%

施設規模：269,810 平方フィート（25,066 平方メートル）



### プロジェクトの概要：

セレスティカ・ジャパンは、セレスティカの重要な支社であり、事業全体にわたる資材の効率的な使用を通じ持続可能な消費の促進に専心している、一グローバルリーダーだ。セレスティカ・ジャパンは、最先端技術ソリューションの設計、製造、サービスにおいて深い専門知識を持ち、イノベーションの最前線にいる。セレスティカ・ジャパンの製品ポートフォリオには、先進的なストレージ、コン

ピューティング、ネットワークキングのハードウェア・プラットフォーム・ソリューションが含まれる。それらは、業界をリードする品質、柔軟性、カスタマイズ性を提供し、急速に進化する今日の市場の要求に応えている。

セレスティカ・ジャパンのゼロウェイストポリシーは、廃棄物の削減、再利用、再生、リサイクルを含む包括的なアプローチにより、廃棄物の100%回収を達成することに重点を置いている。この取り組みは、埋め立てや焼却による環境への影響を最小限に抑えるだけでなく、資源の効率的な利用を促進する。セレスティカ・ジャパンはお客様と密接に協力し、製品設計、メンテナンス、再利用、再製造、リサイクルを含む持続可能なモデルを開発している。製品の引き取りプログラムや資産回収サービスを通じて、貴重な素材を廃棄の流れから転換し、再び市場に投入することで、循環型経済の拡大に取り組んでいる。

TRUE 認証取得に向け、セレスティカ・ジャパンは、サステイナビリティと国際的な建築環境認証のコンサルティング、サステイナビリティ関連のエンジニアリング、ゼロ・ウェイストを含むテクニカルソリューションを専門とするコンサルティング会社であるヴォンエルフと提携した。ヴォンエルフのゼロ・ウェイスト・エキスパートである中山諒二氏と鄭蒙蒙氏は、廃棄物削減に関する専門的なアドバイスを提供し、認証に必要な書類作成や審査段階をナビゲートするなど、プロセスを通じて貴重な支援を提供してくれた。ヴォンエルフの支援は、TRUE 認証の厳格な基準に、セレスティカ・ジャパンの実践を合致させ、サステイナビリティへのコミットメントをさらに強固なものにする上で大いに役立った。

「サステナビリティは、私たちが行う何かではなく、私たちの行動のすべてに含まれています。20年以上にわたって、私たちは、環境・社会・ガバナンス（ESG）の原則と実践を事業のあらゆる部分に統合することで、事業の社会的・環境的フットプリントに責任を負ってきました。」セレスティカの CEO であるロブ・ミオニス是这样言った。「私たちは、事業活動における資材の効率的な使用を通じ、持続可能な消費へのコミットメントを深め、事業所およびグローバルレベルで廃棄物の転換率を追跡しています。セレスティカ・ジャパンは、日本の製造業で初めて TRUE 認証を取得しました。この実績は、セレスティカが全拠点で環境責任を果たすという確固たるコミットメントと、環境スチュワードシップに対する継続的な熱意を反映したものです。セレスティカは、倫理的で責任ある環境管理を約束することで、私たちの影響の実態を示し、それらを削減するための課題に取り組んでいます。」